

地域づくり提案事業 成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 20 年度

市町村名	横瀬町			
提案事業名	元気あるまちづくり大作戦事業			
事業期間	20	年度	～	21 年度
事業の必要性、目的	当町は、自然に囲まれ多くの観光農園や歴史的な文化遺産など観光資源に恵まれている。しかし、その観光資源を効果的なPR不足を始め、中途半端に整備された観光ルートなど、郷の魅力を十分に発揮できていない。特に観光案内や観光スポットまでの行程が整備されておらず、ハイキングや札所巡りなどの観光客に対し、満足していただけていない状況であり、苦情等も多く寄せられている。そのようなニーズに応え、観光客が多く利用する効果的な箇所を「郷の魅力あふれる安全な観光ルート」として重点的に整備し、新規観光客及びリピーターを確保する。また、継続した自立のためには、行政だけでなく住民との協働が必要不可欠であり、地域による花植えやゴミ拾いなど、行政と一体となった魅力ある「元気な地域づくり」に取り組むものである。			
成果指標	(成果を検証する指標) 町への入込観光客数			
	(成果検証の具体的な方法) 町への入込観光客数の事業実施前と実施後の数値を比較し、増減数及びその原因を分析する。			
	(上記の指標を設定した理由) 本事業の目的は入込観光客数の増加であるため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (20年3月現在)	635,200人(年間)	目標値 (22年3月時点)	646,000人(年間)
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)	—	稼働率(目標)(%)	—
住民への公表方法 及び特記事項	町ホームページにおいて目標値を住民に公表する。また、イベント時にアンケート調査を実施し、来訪者の意向等の調査結果を分析するとともに今後の改善策検討のための資料とする。			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成20年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① ふる郷よこぜク リーン大作戦 事業	ハード ソフト 観光シーズン前に住民と協働によるゴミ拾いを実施します。さらに、豊かな自然環境と美しい景観を守るため、景観保全用のネット等を設置し、自然環境と景観の美化に努めることにより、観光客を増やします。	630
② 花の郷整備事業	ハード 景観に配慮なく、老朽化している寂れたイメージのフェンスを景観にあったフェンスの整備及び観光案内用道標を設置し、美しく、そして観光しやすい郷として、観光客を増やします。	2,600
③ 果樹公園の郷 整備事業	ハード 年間を通じ多くの観光客が訪れる地域に新たな観光ルートを整備することによりハイキングコースも広がり、何度訪れても新たな発見ができるよう整備します。また、整備後は地元の団体による植栽を行うことで地域を一体となり、魅力ある郷として観光客を増やします。	3,000
④ 史季の郷整備 事業	ハード 史季の郷には、多くの史跡や文化財が集中しており、また秩父札所があるため、年間を通じ多くの観光客が訪れています。特に多くの観光客が利用し、札所巡礼道を兼ねている観光ルートを安全で散策しやすいルートを整備することにより、観光客を増やします。	3,000
	合計	9,230

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための 具体的な方策	当町における多様な観光資源のPRを重点的に行うとともに、安全で魅力ある観光ルートを整備するとともに、地域と行政が一体になりホスピタリティー(おもてなしの心)や一期一会を大切にすることで、訪れる観光客の満足度を上げ、再び訪れたいと思われるような「ふる郷よこぜ」を形成し、リピーター(ファン)を増やす。
成果指標の達成見込み	地域と行政が一体となって本事業を推進し、全事業を総体的に組み合わせることにより、十分な成果を得られると判断した。また、事業を実施する前に再度、現状を分析し、効果的な事業実施に努めることで、目標達成をより確実にする。